



海士町と連携した離島中山間地域の教員養成

教育学研究科 准教授 安野 洋

島根大学教育学部では、「社会教育士特別プログラム」を開設し、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」を支える専門人材である社会教育主事（士）を養成するとともに、そうした社会教育の専門性を活かし「社会に開かれた教育課程」の創造に取り組む教師の養成にも取り組んでいます。

社会教育士特別プログラムでは、授業の一環として、島根県隠岐郡海士町との提携のもと、海士町での実地研修を実施しています。海士町では、離島地域の自然環境や社会的課題を学習課題として捉え直し、教育の充実を図る「教育魅力化」の実践が取り組まれています。これは地域づくりとも連動し、教育とその他の様々な分野との協働から、持続可能な社会に向けた取り組みが広がっています。

実地研修では、そうした海士町の取り組みについて、学校関係者や行政関係者との対話や実際の授業見学などを通して学んでいます。またこの授業には島根大学教職大学院の院生も参加しており、海士町の取り組みを支える協働や経営の重要性についても学んでいます。

